

元気がわら版

庄原市社協だより7月号【Vol.135】

「またやりたい!!」の気持ちを紡ぐために

－ ボランティア受入れのための研修会 －



6月17日(金)、庄原市民会館で、市内の福祉施設や自治振興区、行政の職員などを対象に、ボランティアコーディネート研修会を行いました。

この研修会では、学生や若者のボランティア活動・地域活動がひろがるように、京都光華女子大学医療福祉学科の南 多恵子先生を講師に、ボランティア活動者を受入れる目的や担当職員の役割、受入れの手順などを学びました。



P1...ボランティアコーディネート 研修会
P2...ボランティアコーディネート 研修会
P3...ボランティアセンター情報
P4...元気報告・ボランティア活動紹介

P5...小地域サロン紹介
P6...よろず相談・福祉活動応援事業・義援金・おでかけ応援寄付
P7...寄付金紹介
P8...地域のものがたり(総領)・広告

ボランティアコーディネート研修会

－ ボランティア活動者受入れのポイント －



講師の 南 多恵子 先生

ボランティアとは？

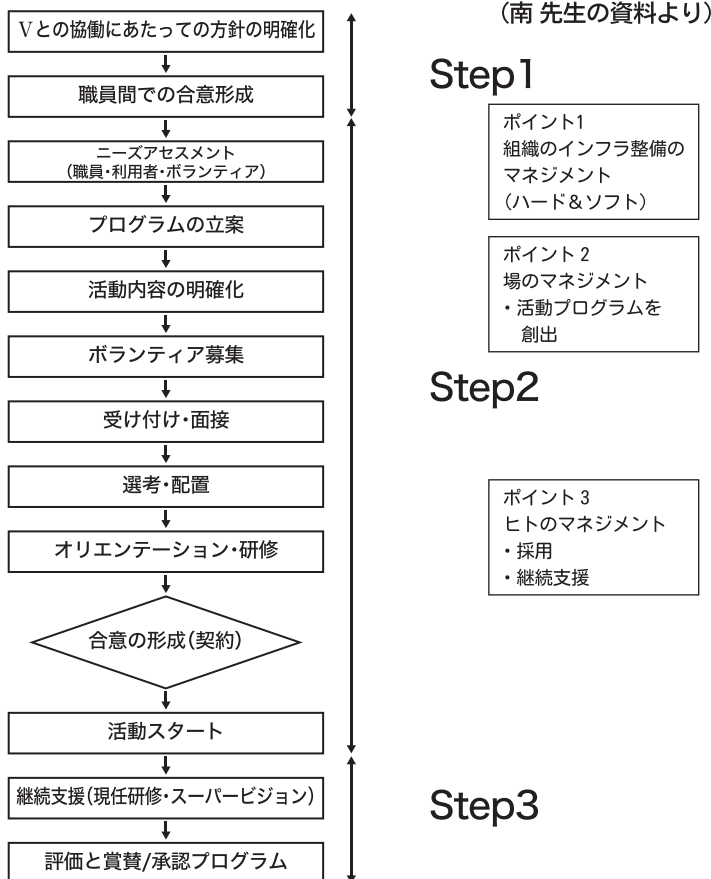
- ボランティアの3原則
 - 自 発 性 …みずからすすんでやる
 - 社 会 性 …地域のために、社会をよくする活動
 - 無 償 性 …活動の対価を求めない、お金が目的ではない
- キーワードは、“理解と共感”
 - 相手を知り(理解して)、ココロ動かされ、活動につながる

ボランティア受入れの目的

- ボランティアは、職員の代わりではない
 - 職員(施設・団体)にとっての意味
 - ボランティアにとっての意味
 - 地域社会にとっての意味



ボランティア受入れの流れ



「やってみたい」から 「またやりたい」に

ボランティアの活動希望者は、ボランティア経験や関心のあること、年代、性別、得意なこと、活動できる日時や頻度などさまざまです。

「また来てみたい」

1度の活動がきっかけとなり、そこで得た気づき・学びがその後の活動の原動力になることもあります。そのため、ボランティア活動者の気持ちを考えた内容(プログラム)づくりが大切になります。

ボランティアセンターでは、活動者も、受入れる団体・施設も、みんなが笑顔になれるようなボランティア活動・地域活動が広がるように、これからも応援していきます。

Let's チャレンジ ボランティア!!

庄原市ボランティアセンターでは、学生さんのボランティア活動・地域活動を応援しています！

夏休み期間、ボランティア活動を通じて、新たな出会いや学びを体験してみませんか？



①「庄原市ボランティアセンター」へ電話をかける。



庄原市社協 総合センター（地域福祉課）または 各地域センター



②「庄原市ボランティアセンター」に行ってみる。

職員が、お名前や連絡先、活動希望日や内容、特技などをお伺いします。



③オリエンテーション（説明）、活動紹介

ボランティア活動をするときの心構えや留意事項などをお話しします。
その後、活動先の紹介を行います。



活動スタート

喜んでもらえたことが
うれしい!!

大学生

自分も役に立てた!!

高校生

楽しく活動できた!!

高校生



将来につながったら
いいですね

高齢者施設職員

（兄妹とは違って）
子どもたちも喜んでいます

放課後子ども教室スタッフ

活動した学生さんの感想

受入れた団体・施設の方の感想

東城地域センター 元気報告

子どもの見守りから地域も元気に！

「おはようございます」、「おはよう！気をつけて行くんでえ」。毎週月曜日の朝、地域のあちこちで大きな声が谷あいには響いています。これは、“地域の子もたちを地域で育てよう、地域で見守ろう”と田森地域の高齢者が、栗田小学校に通学する子どもたちに、交差点で声をかけたり、狭い道路では一緒に歩いたりして安全を確保する「田森子ども安全見守り隊（田森SSP）」の活動です。



この活動を通じて、子どもたちが安心して暮らせる地域をめざすだけでなく、子どもたち自身が、地域から見守られていることに感謝し、地域を大切に思う気持ちが育つよう願いながら活動されています。

活動に参加されている方からは、子どもたちの大きな声でのあいさつと笑顔で元気をもらっているという声が聞かれました。また、活動中には、近況を話し合ったり、お互いを気づかったりして、見守り活動が隊員同士のつながりの場にもなっています。

社協も、各自治振興区と進めています“おたがいさまネット”や“ふれあいサロン活動”などを通じて、地域の支えあいづくりのお手伝いをしていきます。

ボランティア活動紹介

ボランティア活動は、個人やグループで活動するイメージが強いかもしれませんが、近年では、企業の社会貢献活動の一貫として活動が広がってきています。

今回は、広島みどり信用金庫比和支店の皆さんの活動を紹介します。

広島みどり信用金庫 比和支店 玉垣 直哉 さん

●活動していること

毎年、春・秋の交通安全週間の他、信用金庫の日（6月15日）の活動としても交通安全運動に参加しています。比和の子ども達から大きな声で「おはようございます。」と元気の良い挨拶が帰ってきます。その登校して行く後ろ姿を見送るのは、とても気持ち良く清々しさを感じます。また、「やまびこ祭り」や、社協の「たなばたまつり」などの地域行事にも積極的に参加し、地域との関係性を深めるよう努力しています。



●活動してみてもいい

近年では、様々な事件・事故が起っていますが、私たちが比和でお仕事をさせていただいている以上、比和の一員として地域の方々と連携協力し合い、子ども達や住民さんに気を配っていくことがとても重要だと感じています。

●最後に一言

比和支店職員は、高齢者宅を訪問し、見守り活動を行いながら、近年増えている振り込み詐欺への注意喚起や、さまざまなお悩みごとの相談受付も行っておりますので、お気軽にお声かけください。

まち わたしの地域の小地域サロン

～ いろんな地域のサロン活動をご紹介します ～

明善すみれ会(庄原・本村町)

● 活動を始めたきっかけ

私たちのサロン「明善すみれ会」は、平成18年7月に立ち上がったサロンです。集金常会を毎月行っていたところに、「サロンを始めてみませんか」と社会福祉協議会からお話を頂いて、当時の班長さんを中心に地域で相談し申請したのがきっかけです。それから10年余、本村老人集会所で毎月1回程度集まっています。



● サロンのイチオシ

おでかけ行事として最初は丘陵公園にみんなでイルミネーションを見に行くのが恒例になっていました。最近は10年経過とともにみんな高齢になり寒い時期は集まりにくくなって来たため、暖かい季節に申し合わせて丘陵公園や鮎の里公園などへお出かけをしています。そして“集まる元気が有る”ことを喜び合い、お互いの元気の秘訣を共有し合って、「元気に過ごせた」「生活に張りが出てきた」と嬉しく会話しています。

他にも、陶芸やおはぎを作ったり、草取り等の環境整備も行っています。以前、計画したお花見の日が大雨にあった時は、“お買い物ツアー”に変更するなど、みんなで話し合いながら気がねなく、楽しく集まっています。

本村地区はサロン世話人同士も仲が良く、他のサロンとの情報共有も図っています。今後も情報交換をしながら元気に本村で生活できたらと思っています。

たんぽぽの会(口和町大月)

● 活動を始めたきっかけ

私たちが住む大月地区は元気な女性が多く、女性部として年2～3回集まる会を設けていました。でも、集まるのはどうしても若手世代ばかりに偏ってしまいます。そこで、出かける機会の少なくなった高齢者の方でも気軽に集まれる場所を作りたいとの思いで、平成27年5月に「たんぽぽの会」を立ち上げました。どれだけの方に参加してもらえるかという不安の中で声かけをしたところ、20人余りが集まってくれました。今では毎月1回集まって楽しく過ごせる会になっています。



● サロンのイチオシ

とにかくみんなが集まればおしゃべりに花が咲きます。立ち上げ当初から「人の悪口は言わない」という約束を決めているので、始終笑顔が絶えません。時にはみんなで昼食会を持つこともあります。若手と年配の方の役割分担が自然とできており、調理担当や昼食ができるまでのおしゃべり担当など、参加者全員でその場を盛り上げます。

また、寄せ植えや手芸などを行う際には、地域の中での繋がりを大切にしたいので、地元の様々な特技を持っておられる方に指導をお願いしています。

農繁期はお休みする時もありますが、みんなが毎月集まっておしゃべりするのをとても楽しみにしています。これからも末永く楽しく、そして「たんぽぽ」のように明るく元気な笑顔の花咲く会でありたいと思っています。

よろず相談 のご案内



相談は、無料で24時間365日職員が対応しています。なお、夜間から早朝(緊急時等)は、下記の専用電話にご連絡いただくと担当者に取り次ぎます。

緊急時等専用電話 ☎080-5239-4085

- 法律相談(弁護士相談)
※予約制で一人の相談時間が30分以内です。
 - 日時: 8月5日(金) 12:45~15:45
 - 場所: 庄原市ふれあいセンター(庄原市西本町四丁目5-26)
 - 相談内容: 賃貸に関するトラブル、交通事故、相続、離婚、借金問題、消費者トラブルなど
- 司法書士相談
※予約制で一人の相談時間が45分以内です。
 - 日時: 8月17日(水) 13:00~16:00
 - 場所: 庄原市ふれあいセンター(庄原市西本町四丁目5-26)
 - 相談内容: 不動産の名義変更、相続登記・遺言、借金の整理、成年後見、会社の登記、簡易裁判所訴訟代理など

その他の相談にも応じています。
お近くの地域センターにお問い合わせください。

お知らせ

市民活動・お互いさまの活動を応援します!

「地域や団体の福祉活動応援事業」のご案内

地域の団体や民間福祉団体、グループが実施する、地域の福祉課題解決に向けたボランティア活動、交流事業、啓発事業等を応援するため、赤い羽根共同募金を財源に、予算の範囲内で事業の助成をします。

- 申請受付期間
平成28年4月1日(金)~9月30日(金)まで
- 助成額
1事業(1団体)につき総事業費の2/3まで(ただし、上限3万円)
- 申請方法
事前にお問い合わせいただき、所定の申請様式でお申し込みください。

地域福祉課: (0824) 72-7120

6月1日から30日までの間に、おでかけ応援隊活動に協力いただいた皆さんです

庄原地域

伍楽荘ボウル 様
(有)総建開発 様
ワキヤ塗装工業(有) 様
(有)ヨシカワ 様
セウ百貨店 様
(株)大和建設 様
(有)県北商事 様
ひまわり手芸店 様(2口)
七厘焼きばちばち 様
(有)庄原衛生工業所 様
伊達 景明 様
おもちゃのハラ 様
近藤 良人 様
NSウエスト(株) 様

東城地域

どいメガネ時計店 様

口和地域

上田 正之 様

比和地域

(株)藤岡工業 様
實延 卓爾 様
保護司会比和支部 様

総領地域

立石 滯子 様(2口)
陶山 美代治 様(2口)
仲重食堂 様
匿名 様
澤理髪店 様
水穴 幸子 様(2口)
牧 惣林 様(2口)
元重モータース 様

協力いただいた皆様、ありがとうございます。

協力いただいた方の店舗・自宅に、このステッカーを貼っていただいております



熊本地震義援金
受付総額

1,104,038 円

(6月30日現在)

お預かりした義援金は、広島県共同募金会を通して被災地へ届けられます。
社会福祉協議会では、引き続き義援金の受付を行います。

市民レポート

地域のものがたり

天の時・地の利・人の和



● レポーター名 の り え
総領町にお住まいの 森川 乃里恵 さん

私は小学校4年生から高校卒業までの9年間、器械体操（バク転や宙返り等のアクロバットをする競技）をしていました。

引退後、県内の大会で出会った小学校の先生に誘われ、指導に携わっていました。

大学を卒業した後、三次に就職、結婚、出産、そして2013年に総領に引っ越してきました。ある日、総領保育所内の子育て支援センターで部活の話になり、私は卓球も中学校時代に部活でやっていたので、どちらも出来る教室を開いてみたいと思うようになりました。

そして、子育て支援センターの先生の一人が親身に相談にのってくださいました。また、練習会場を探す際は、庄原市内の体育館の備品リストを用意してくださった方、里山総領体育館の下見に同行してくださった支所の方もいました。さらに支所の方は、「一緒にやりませんか？」との誘いを快く引き受けてくださるなど、たくさんの人の理解や協力があり、2014年に総領TGCスポーツ少年団の前身のクラブを立ち上げることができました。ここでも、卓球経験者の方が指導を引き受けてくださっています。



私が小学生の時に体操のチラシを見つけて始めたいと言ったときから、両親の100%の支援、体操の仲間、体操クラブ・高校の恩師、そして総領で出会った方々など、たくさんの人と出会い、支えられてきました。私が経験させてもらったことを伝えることで、恩返しが出来ればと思います。総領での活動を通して人と人が大きな和になり、私もその一部となれるよう、日々邁進します。

広告



相続、成年後見、空き家問題等でお困りの方はご相談ください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

● 詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

司法書主 飯田 一生
《広島司法書士会所属》

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目20番17号 バルナッシュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

広告

【草刈り・蜂駆除】致します

草刈り・りんりんができる業務

①草刈作業	②蜂の駆除	③除草剤散布作業
④庭木の手入れ	⑤枝打ち作業	⑥樹木伐採作業

(関連した軽作業)

見積り無料

草刈り代行サービス 草刈り・りんりん
庄原市川北町3270-7 加藤 雅

お問合せ先：TEL0824-72-5460 FAX0824-72-5462



社協だより

●発行日：平成28年7月20日 ●発行：社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会 庄原市西本町四丁目5番26号
●TEL0824-72-7120 ●FAX0824-75-0084 ●E-mail:info@shakyoshibara-city.or.jp ●印刷：平和印刷株式会社